

【課題 11】 課題 10 で 10 回端にふれたら、ネコが「終わったよ！」と表示して動きが止めるようにしよう。

<考え方>もし端にふれた回数が 10 になったら、ネコに「終わったよ！」と言わせて、すべての動きを止める。

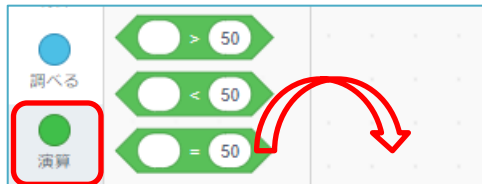
「回数が 10 になったら」をプログラムするには、**演算** カテゴリーの中のブロックを使います。


演算 カテゴリーには右の図のようなブロックがあり、主に計算に関するものです。

この中の **回数** = 10 となるようなブロックを使えばいいということになります。

課題 10 を表示し、コピー保存しておきます。

- ① 「**演算**」 カテゴリーの中の  を空いている個所に取り出します。



- ② 「**変数**」 カテゴリーの中の **回数** の変数を取り出し、 の中に配置します。



- ③ 回数の 50 を 10 に修正します

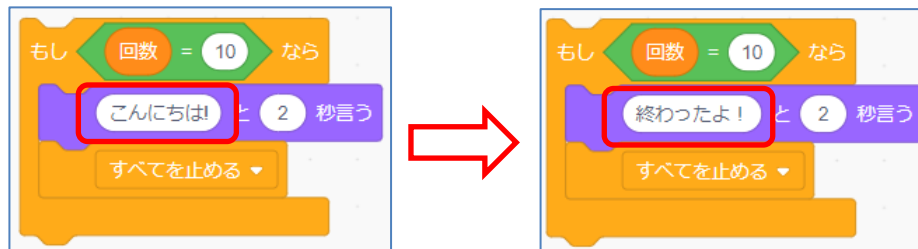
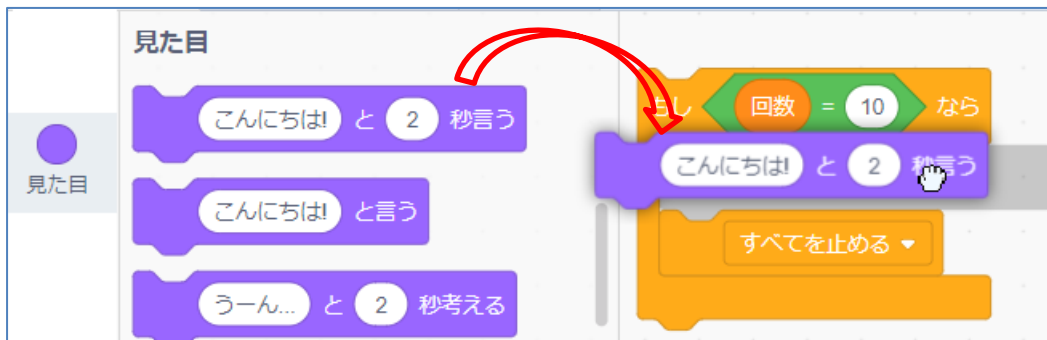
- ④ 「**制御**」 カテゴリーの **もし・・・なら** のブロックの中に入れます。



「制御」カテゴリーの **すべてを止める** をその中に入れます。



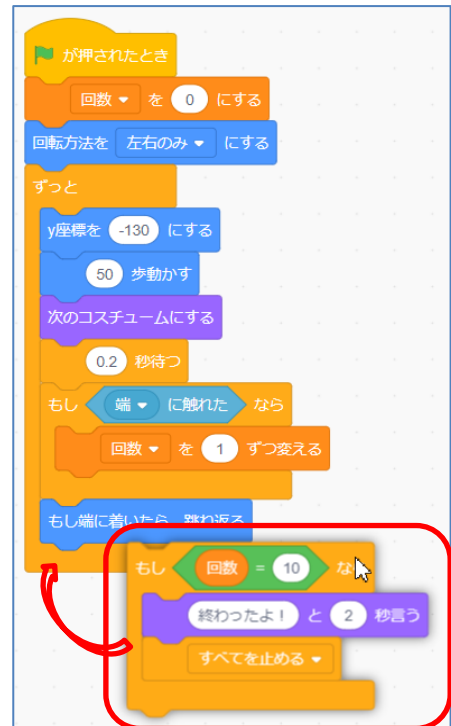
- ⑤ **見た目** カテゴリーの **こんにちはと2秒言う** を **すべてを止める** の前に入れ、「こんにちは！」の部分をも、「終わったよ！」に修正する



- ⑥ このブロックを前に作ったプログラムの中の **もしスペースキーが押されたなら** 以下のブロックを削除する。



① で作成したブロックを代わりに入れる



課題 1 1 完成図の例